



平成 28 年 12 月 12 日

各 位

会社名 花 王 株 式 会 社
代表者名 代表取締役 社長執行役員
澤 田 道 隆
(コード番号 4452 東証第一部)

花王グループ中期経営計画「K20」について (Kao Group Mid-term Plan 2020)

花王グループは、グローバルにおける企業価値の増大に向けて、2030 年までに達成したい姿と、2017 年度から 2020 年度までの 4 ヶ年を対象とした「花王グループ中期経営計画 K20 (Kao Group Mid-term Plan 2020)」を策定しました。

当社グループは、事業活動を通じた社会的課題の解決や社会貢献活動による“社会のサステナビリティへの貢献”と、持続的な“利益ある成長”との両立により、「グローバルで存在感のある会社『Kao』」をめざします。

記

【1】 2030 年までに達成したい姿

「グローバルで存在感のある会社『Kao』」の実現に向けて、次の 3 項目の達成をめざします。

1. 特長ある企業イメージ
2. 売上高 2.5 兆円 (うち、海外 1 兆円)・営業利益率 17%・ROE (自己資本当期純利益率) 20%を超える、高収益グローバル消費財企業
3. ステークホルダーへの高レベル還元

【2】 花王グループ中期経営計画「K20」の概略

■花王グループ中期経営計画「K20」の目標 (3つのこだわり)

- | | |
|--------|---|
| 目標 (1) | 特長ある企業イメージの醸成へのこだわり
生活者の気持ちにそっと寄り添える企業でありたい
候補案：「きれい (KIREI)」 Company = Kao |
| 目標 (2) | 「利益ある成長」へのこだわり
・過去最高益更新の継続
・実質売上高 CAGR ^{*注} +5%、営業利益率 15%をめざす
・売上高 1,000 億円ブランドを 3 つ
(ベビー用紙おむつ「メリーズ」、衣料用洗剤「アタック」、スキンケア「ビオレ」) |
| 目標 (3) | ステークホルダー還元へのこだわり
・株主：連続増配継続 (配当性向 40%目標)2016 年度 27 期連続(予想)、日本で最長
・社員：継続的な処遇アップ、健康サポート
・顧客：Win-Win の最大化
・社会：社会的課題への先進的取り組み |

(*注… 実質：為替の変動・販売制度変更などの影響を除く /CAGR：年平均成長率)

「K20」は、2030 年までに達成したい姿を実現するための重要な通過点と位置づけ、進めてい

きます。

花王グループは、企業理念「花王ウェイ」の「基本となる価値観」の中で、創業者が遺した「正道を歩む」という言葉を掲げています。「K20」においても、この精神を大切にしながら日々の業務に取り組み、徹底した品質管理や、消費者対応、コンプライアンス遵守、高度な危機管理レベルの維持と対応などを行なっていくことで、グローバル社会で信頼を獲得することをめざします。

また、花王グループの資産をグローバルに最大活用するとともに、新たな資産の構築も行なうことによって、利益ある成長を進めます。

以 上

●関連資料

http://www.kao.com/jp/corp_ir/presentations_fy2016.html

本件についてのお問合せ先：

花王株式会社 広報部 電話 03-3660-7041～7042